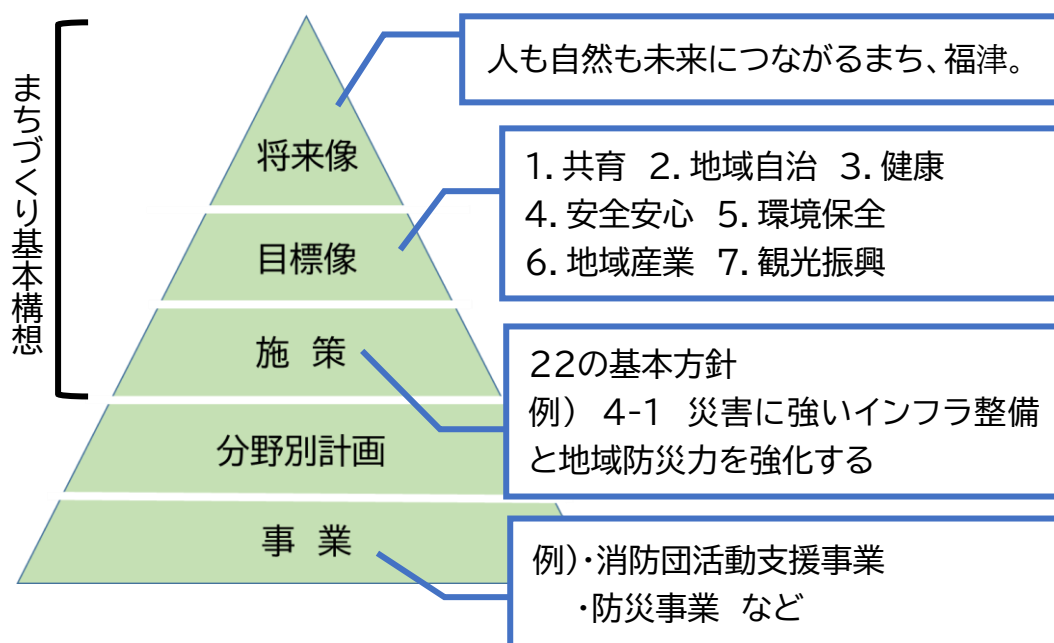


評価スケジュールと進めかた

【評価の対象】

1. 行財政改革大綱実施計画の取組
「取組結果」シートをもとに評価
2. まちづくり基本構想の施策
施策管理シート・事務事業評価シートをもとに評価



【評価事後報告・意見交換】

昨年度の評価対象の取組が対象
現在の進捗について担当課から報告を行い、
その後、委員と担当課で意見交換する。
「評価コメント」は作成しない。

【評価スケジュール】

	日程	内容
第1回	4月16日(水)	・委嘱・諮問 ・行革の評価対象選定 ・前年度行革評価の事後報告
第2回	5月14日(水)	・行革の評価 1 ・行革の評価 2
第3回	7月14日(月)	・行革の評価 3 ・施策の評価対象選定 ・前年度施策評価の事後報告
第4回	8月8日(金)	・中間答申 ・評価事後報告・意見交換 ・施策に関する評価 1
第5回	10月6日(月)	・施策に関する評価 2
第6回	10月29日(水)	・施策に関する評価 3
第7回	1月23日(金)	・最終答申

【評価のすすめ方】

「対話型評価」の形式をとり、評価結果については審議会としての「コメント」として示します。1つの評価対象ごとに①～④を実施、コメントを「委員会答申」としてまとめます。第2回・第3回分(行革に関する評価)を「中間答申」としてまとめます。

1つの評価対象ごとに

- ①担当課から説明
 - ②質疑応答
 - ③担当課の意向確認
 - ④各委員からのコメント



⑤【中間答申・最終答申】委員会答申としてまとめ